

ID	登録日	登録者名	登録者役割	生物由来地	生物名	一覧名	販送元会員区分	文部省規則	販売業者登録番号	道立医療機関登録番号	輸血用	献血用	販賣用	出典	摘要	
																1997-2005年に、デンマーク、ドイツ、オランダ、ノルウェー、スペイン、スウェーデンおよびアメリカで、男性同性愛者に人型肝炎が大流行した。このA型肝炎アウトブレイクに関連する株の遺伝子学的関連性を調べたところ、これららの国の男性同性愛者から得られた株の大部分はMSMIと名づけられた遺伝子型IAに属する群では異なったHAV株が流行していたことから、特異的な株がヨーロッパの男性同性愛者間では流行していたことを示す。
											A型肝炎				J Med Virol 2007; 79: 356-365	1997-2005年に、デンマーク、ドイツ、オランダ、ノルウェー、スペイン、スウェーデンおよびアメリカで、男性同性愛者に人型肝炎が大流行した。このA型肝炎アウトブレイクに関連する株の遺伝子学的関連性を調べたところ、これららの国の男性同性愛者から得られた株の大部分はMSMIと名づけられた遺伝子型IAに属する群では異なったHAV株が流行していたことから、特異的な株がヨーロッパの男性同性愛者間では流行していたことを示す。
											B型肝炎				Transfusion 2007; 47: 1197-1205	日本赤十字血液センターに保管されている1997-2004年の反復供血者の全供血の週及調査を行い、ID-NATのみHBV陽性である血液由來の血液製剤の輸血によるHBV伝播リスクを検討した。HBV ID-NATを実施したHBV転換供血者の保管血液15,721本中158検体(1.0%)が陽性であった。スクリーニングをすり抜けにHBc 抗体値の低いオカトルHBVキャリア由来の血液製剤を原因とするHBV感染リスクは、HBsAg発現時やMP-NATワンドウ期の供血による伝播リスクよりも10倍以上低い。
											B型肝炎				Transfusion 2007; 47: 1162-1171	日本赤十字のスクリーニングシステムでHBsAg及び抗B型肝炎コア抗体が陰性であつたHBV DNA陽性供血者28名において急性HBV感染におけるウイルスマーカーの動態を調べた。検出可能期間の中央値は、HBV DNAが個別NATで74日、MP NATで50日、HBsAgが42日であった。26名中6名は変異型ウイルスに感染し、うち3名ではHBsAgが検出できなかつた。HBV NATは、MPで行つたとしても、HBsAg検査よりも効果的で、HBsAgワンドウ期前後の感染供血者を排除することができる。
											B型肝炎				J Med Virol 2007; 78: 734-742	日本におけるアラニシアミドランプエラーゼ(ALT)高値供血者の無症候性E型肝炎感染の現況を調べた。日本赤十字血液センターでALT高値(61-476 IU/L)の献血者が6700名の血清検体を検査したところ、479名(7.1%)の供血者が抗HEV IgG陽性であつた。ALT \geq 201 IU/L群はHEV RNA有病率が有意に高かった。ウイルス血症を発症した供血者9名から得られたHEV分離ウイルスは遺伝子型3に分類された。ALT \geq 201 IU/Lの日本人の約3%はHEV株の無症候性感染を有することが示された。